

## 管内金融経済概況

(概況)

管内の景気は、新型コロナウイルス感染症の拡大などの影響により、このところ停滞している。

輸出は減少している。公共投資は増加している。個人消費は、新型コロナウイルス感染症の拡大などの影響により、このところ弱めの動きとなっている。設備投資は高水準で推移しているものの、慎重化の動きもみられている。住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。

こうした需要動向を映じて、生産は弱めの動きが続いており、足もとでは新型コロナウイルス感染症の拡大の影響もみられている。また、労働需給は全体としては引き締まっているが、足もとでは一部に新型コロナウイルス感染症の拡大の影響がみられている。雇用者所得は緩やかに増加している。物価は前年を上回った。

こうした中、3月短観における管内企業の景況感（全産業）は足もと悪化した。先行きも悪化する見通し。

### 1. 最終需要の動向（以下、特に断りのない限り計数は2月分）

**個人消費 … 新型コロナウイルス感染症の拡大などの影響により、このところ弱めの動きとなっている**

百貨店販売額（既存店）は、前年を下回った（前年比▲5.6%）。

スーパー販売額（既存店）は、前年を上回った（同+5.1%）。

家電販売額は、前年を上回った（同+4.9%）。

乗用車新車登録台数（含む軽自動車）は、前年を下回った（同▲11.5%）。

県内観光地入込み状況は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により悪化している。

この間、神戸市内主要ホテルの客室稼働率（59.5%、前年差▲13.9%ポイント）は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により低下している。

**設備投資 … 高水準で推移しているものの、慎重化の動きもみられている**

管内企業の設備投資は、高水準で推移しているものの、新型コロナウイルス感染症の拡大などの影響により先行きの不透明感が高まるもとの、慎重化の動きもみられている（2019年度計画+11.8%→2020年度計画+13.2%）。

### 住宅投資 … 横ばい圏内の動きとなっている

新設住宅着工戸数は、前年を下回った（前年比▲32.5%）。

### 公共投資 … 増加している

公共工事請負金額は、前年を下回った（前年比▲23.7%）。

### 輸出入 … 輸出は減少している

神戸港からの輸出金額は、前年を下回った（前年比▲15.6%）。地域別にみると、アジア向けやEU向けを中心に減少した。品目別では、船舶や建設用・鉱山用機械を中心に減少した。輸入金額は、前年を下回った（同▲20.9%）。

## 2. 生産・出荷等の動向 … 弱めの動きが続いており、足もとでは新型コロナウイルス感染症の拡大の影響もみられている

**鉄 鋼** … 粗鋼や鋼材の生産は減少している。

**はん用・生産用・業務用機械** … 発電用機械や産業用機械は弱めの動きとなっている。

**輸送用機械** … 自動車関連は減少している。航空機関連は好調に推移している。

**電気機械・電子部品等** … 産業用機械向けは緩やかに持ち直している。自動車向けは減少している。情報通信機器向けは弱含んでいる。

**食 品** … 総菜や食肉加工は好調に推移している。一方、日本酒は一段と減少している。

**その他** … ケミカルシューズの生産は減少している。

**鉱工業生産** … 1月の鉱工業生産は上昇した（季調済前月比+3.6%）。前年との対比ではその水準を上回った（前年比+2.0%）。

## 3. 雇用・所得の動向 … 労働需給は全体としては引き締まっているが、足もとでは一部に新型コロナウイルス感染症の拡大の影響がみられている。雇用者所得は緩やかに増加している。

労働需給面をみると、有効求人倍率は1.26倍と前月（1.31倍）を下回った。新規求人数（前年比▲17.6%）は前年を下回った。新規求職者数（同▲7.3%）は前年を下回った。12月の所定外労働時間（同▲7.5%）は前年を下回った。

雇用者所得面をみると、12月の常用労働者数（同+1.4%）は前年を上回った。一人当たり名目賃金（同+4.3%）は前年を上回った。この結果、雇用者所得（同+5.8%）は前年を上回った。

#### 4. 物価の動向 … プラス

消費者物価（神戸市、生鮮食品を除く総合）は、光熱・水道や教育などが低下したものの、住居や生鮮食品を除く食料、交通・通信などが上昇したことから、前年を上回った（前年比+1.3%）。

#### 5. 倒産の動向

企業倒産は、件数（32件、前年25件）、負債総額（35億円、同34億円）ともに前年を上回った。

#### 6. 金融面の動向

##### 貸出動向

貸出残高は、前年を上回って推移している（前年比+1.1%）。

##### 貸出約定平均金利

貸出約定平均金利（ストック・総合）は、緩やかに低下している（水準1.115%、前月差▲0.005%ポイント）。

##### 預金動向

預金残高は、前年を上回って推移している（前年比+2.1%）。

以 上

本ペーパーは、日本銀行神戸支店のホームページでもご覧になれます  
(<https://www3.boj.or.jp/kobe/>)。

# 管内主要経済関連指標

pは速報値、rは改訂値

	2018/10-12月	2019/1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	2019/12月	2020/1月	2月	資料出所
百貨店販売額 (既存店) 〈前年比 %〉	▲ 1.3	▲ 3.4	▲ 0.3	7.5	▲ 8.7	▲ 5.6	▲ 4.4	p ▲ 5.6	経済産業省
スーパー販売額 (既存店) 〈前年比 %〉	▲ 5.2	▲ 4.6	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 3.3	▲ 3.2	▲ 1.8	p 5.1	
家電大型専門店販売額 (全店) 〈前年比 %〉	3.9	3.6	7.7	16.1	▲ 11.1	▲ 10.1	▲ 3.0	p 4.9	
乗用車新車登録台数 (含む軽自動車) 〈前年比 %〉	6.7	▲ 3.2	3.4	8.0	▲ 19.1	▲ 15.9	▲ 12.3	▲ 11.5	日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会
ホテル平均稼働率 <sup>(注1)</sup> (神戸市内) 〈上段: %、 下段: 前年差 %ポイント〉	81.9 1.1	75.2 ▲ 1.0	81.2 ▲ 2.3	80.7 0.0	80.3 ▲ 1.6	76.6 ▲ 0.9	67.9 1.3	59.5 ▲ 13.9	日本銀行神戸支店
建築着工床面積 (非居住用) 〈前年比 %〉	16.6	▲ 58.1	▲ 7.2	7.4	▲ 7.4	36.9	105.1	▲ 64.3	国土交通省
新設住宅着工戸数 〈前年比 %〉	▲ 1.6	7.1	3.1	9.7	▲ 7.6	4.6	8.9	▲ 32.5	国土交通省
公共工事請負金額 〈前年比 %〉	18.2	2.1	14.1	27.9	39.1	17.5	23.3	▲ 23.7	西日本建設業保証
輸出金額 (神戸港、円ベース) 〈前年比 %〉	▲ 0.2	2.8	▲ 6.1	▲ 4.8	▲ 9.6	▲ 7.2	▲ 9.4	▲ 15.6	神戸税関
輸入金額 <sup>(注2)</sup> (神戸港、円ベース) 〈前年比 %〉	5.3	r ▲ 4.8	r ▲ 1.5	r ▲ 0.4	r ▲ 8.1	▲ 1.7	0.8	p ▲ 20.9	
鉱工業生産 〈上段: 季調済前期比 %、 下段: 前年比 %〉	1.5 2.5	▲ 3.0 ▲ 2.7	3.5 0.4	▲ 1.4 0.7	0.3 ▲ 0.8	▲ 0.6 ▲ 2.0	p 3.6 p 2.0	NA NA	兵庫県企画県民部
同在庫率 〈季調済、2015年=100、 四半期は末値〉	121.6	120.0	132.8	124.3	124.3	124.3	p 122.9	NA	
有効求人倍率 〈季調済、倍〉	1.47	1.45	1.44	1.42	1.40	1.40	1.31	1.26	兵庫労働局 厚生労働省
新規求人数 〈前年比 %〉	6.1	▲ 0.4	▲ 3.1	▲ 1.0	▲ 5.4	1.2	▲ 20.2	▲ 17.6	
所定外労働時間 (規模5人以上) 〈前年比 %〉	4.9	▲ 1.0	▲ 1.2	▲ 3.6	▲ 5.3	▲ 7.5	NA	NA	兵庫県企画県民部
常用労働者数 (規模5人以上) 〈前年比 %〉	0.4	0.0	0.6	1.4	1.6	1.4	NA	NA	
一人当たり名目賃金 (規模5人以上) 〈前年比 %〉	3.1	2.4	2.0	3.4	3.0	4.3	NA	NA	
消費者物価 (神戸市、除く生鮮食品) 〈前年比 %〉	0.6	0.7	0.7	0.8	1.2	1.4	1.3	1.3	兵庫県企画県民部
企業倒産件数 〈上段: 件、 下段: 前年比 %〉	113 6.6	123 12.8	120 13.2	117 37.6	132 16.8	48 71.4	35 ▲ 31.4	32 28.0	東京商工リサーチ
負債総額 〈上段: 億円、 下段: 前年比 %〉	131 74.8	260 187.7	158 109.1	104 ▲ 4.5	106 ▲ 18.8	17 ▲ 71.8	67 93.6	35 3.2	

(備考) 「百貨店販売額」、「スーパー販売額」、「家電大型専門店販売額」、「有効求人倍率」を除く項目の四半期計数については、日本銀行神戸支店で算出。

(注1) ホテル平均稼働率の対象は、神戸市内10社。ホテル平均稼働率=販売客室数合計 / (客室数合計 × 営業日数)

(注2) 神戸税関が2019年分の確定値を公表したことにより、遡及リバイス。

## 管内主要金融関連指標

### 1. 貸出金末残前年比 ※1

	2018/9月末	12月末	2019/3月末	6月末	9月末	2019/12月末	2020/1月末	2月末	残高 (億円)
									(%)
都銀等	▲ 1.4	▲ 1.6	▲ 1.6	▲ 2.1	▲ 1.9	▲ 2.1	▲ 1.5	▲ 1.4	50,856
地域銀行	4.4	5.3	4.1	3.9	3.2	3.2	3.2	3.5	55,837
信金	0.8	0.4	0.4	0.1	▲ 0.3	0.1	0.4	0.9	40,475
その他とも計	1.2	1.3	0.9	0.6	0.3	0.5	0.8	1.1	164,675

### 2. 貸出約定平均金利（ストック・総合） ※2

	2018/9月末	12月末	2019/3月末	6月末	9月末	2019/12月末	2020/1月末	2月末	前月差 (%ポイント)
									(%)
都銀	1.066	1.050	1.007	1.026	1.018	1.002	1.003	0.993	▲ 0.010
地域銀行	0.950	0.931	0.928	0.926	0.918	0.907	0.905	0.902	▲ 0.003
信金	1.518	1.505	1.494	1.483	1.473	1.464	1.462	1.460	▲ 0.002
計	1.179	1.162	1.142	1.142	1.133	1.121	1.120	1.115	▲ 0.005
短期	1.198	1.147	1.173	1.174	1.165	1.163	1.139	1.129	▲ 0.010
長期	1.145	1.131	1.119	1.109	1.098	1.088	1.085	1.082	▲ 0.003
当貸	1.533	1.493	1.327	1.490	1.494	1.449	1.480	1.460	▲ 0.020

### 3. 預金末残前年比 ※3

#### (1) 業態別

	2018/9月末	12月末	2019/3月末	6月末	9月末	2019/12月末	2020/1月末	2月末	残高 (億円)
									(%)
都銀等	3.1	2.8	2.3	1.8	1.6	2.1	2.3	2.6	174,238
地域銀行	2.4	1.6	1.6	1.1	0.9	1.3	1.5	1.8	65,599
信金	1.4	0.5	1.3	1.2	1.0	1.6	1.3	1.2	89,161
その他とも計	2.5	2.0	1.8	1.5	1.3	1.8	1.8	2.1	347,786

#### (2) 預入者別等

	2018/9月末	12月末	2019/3月末	6月末	9月末	2019/12月末	2020/1月末	2月末	残高 (億円)
									(%)
法人	2.6	2.4	2.7	2.3	1.7	2.0	2.8	4.3	68,937
個人	2.1	1.5	1.6	1.4	1.2	1.9	2.0	2.0	229,976
公金	17.9	20.8	5.5	▲ 2.0	▲ 0.1	▲ 2.0	▲ 5.4	▲ 8.0	8,026
流動性	5.0	4.3	4.8	4.7	4.0	4.7	5.3	5.9	186,320
定期性	▲ 2.0	▲ 2.3	▲ 2.8	▲ 3.2	▲ 3.0	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 2.7	108,770

※1～3の定義等については、日本銀行神戸支店ホームページ「公表資料」－「時系列データ」内の「定義等」 (<https://www3.boj.or.jp/kobe/kouhyou/jikeiretu.html>) を参照。